

活動実施報告書(令和元年度)

名称: 東谷山保育園

所在地: 清和1 町 番地 2番 1号

電話番号: 099-268-2503

4月: ゴミの分別をしてみよう

取組内容

〇燃えるゴミ、燃えないゴミ、プラスチックなど、ゴミの種類を伝え、掃除の時やおやつの後などに、自分たちでゴミを分別する。

取組結果・感想等

〇ゴミの種類を知ることができた。保育士に「これは何ゴミ?」と尋ねられると答えたり、子ども同士で考えたりする姿も見られ、ゴミの分別について意識を持つことができたと思う。

活動の様子(写真等)



〇ゴミの分別
～考えるのが楽しかったよ♪～



5月: 廃材を使って遊ぼう!

取組内容

〇おやつ空き箱や乳酸菌飲料のボトルなどを集めた。たくさん集まってきたらセロテープやボンド、はさみ等の用具を使い、自由に工作を楽しんだ。

取組結果・感想等

〇家庭から空き箱などを持ってくる子どもが増えた。様々な素材を集めたり、組み合わせたりして、楽しむことができたと思う。
〇今までは捨てていた物も、利用次第では、色々なものになることが分かり、活用方法について興味を持つようになった。

活動の様子(写真等)



〇様々な廃材を使っての製作

～工夫を凝らして
面白いものが
色々できました～

6月： 廃材を使って遊ぼう！

取組内容

○おかしの空き箱や段ボール、新聞紙等を使って、工作することを楽しむ。
○集まった廃材を、種類別や素材別に分けたり、廃材の中から製作物の材料になる物を探したりする。

取組結果・感想等

○7月の夏のあそび会に向けて、様々な廃材を切ったり、貼ったり、組み合わせたりして「おばけ屋敷」を作った。
○保護者だけでなく、祖父母も活動に関心を示し、廃材の収集に協力してくれるようになった。

活動の様子(写真等)



○廃材が大変身！

～どれで何を作るか
考えるのも楽しかった～



7月： 雨上がりの自然で遊ぼう！

取組内容

○水道水のかわりに
自然の恵みを利用した水遊び
・雨上がりの園庭や水たまりや、ままごと道具にたまった水を使って泥んこあそびや料理ごっこをする。
・鉄棒など遊具についた滴を指や手に上手にのせる遊びをする。
・木をゆらして葉から落ちる水滴を浴びる。

取組結果・感想等

○水や泥など、自然を使ったあそびを、思い切り楽しみ、身も心も解放された時間を過ごせたようだった。
一人ひとりが心から満足した良い表情をしていて、自然の中で十分遊びこむことの大切さを再認識できた。
○蛇口をひねれば水が出てくる便利な世の中だが、自然の恵みでも十分遊べることを伝える良い機会になった。

活動の様子(写真等)



○自然は友だち

～雨水を利用することで
水の大切さや 自然の恵みに
興味を広げる子ども達



8月： プールの水を再利用しよう

取組内容

○プール遊びのを楽しんだ後、おもちゃのバケツを使って子どもたちがプール水を汲みだし、植物・野菜に水やりをする。

取組結果・感想等

○使った水を、ただ捨てるのではなく、植物を生長させるために再び利用できることを知ることができたようだった。
○実際に水を再利用する経験することで、無駄にすることは「もったいない」という気持ちが芽生えた。

活動の様子(写真等)



○遊んだ後の
プールの水は
再利用

～お花も野菜も
すくすく
育ちます～



9月： 園で作った野菜を食べよう

取組内容

○クラスで世話をしていたピーマンが大きくなったので収穫し、クッキングをしてみんなで食べる。

取組結果・感想等

○ピーマンが苦手な子どもが多数いたが、自分たちで育てて料理することでよく食べた。自分で栽培・調理する経験は、偏食改善の食育の効果だけでなく「食品ロス」の観点からエコの取り組みにもつながると感じた。

活動の様子(写真等)



○みんなで
植えて育てた
野菜は
美味しい!



10月： 落ち葉を使って遊ぼう

取組内容

○園庭の落ち葉を拾って製作をする。

取組結果・感想等

○自分たちで拾ってきた落ち葉を使って、感触あそびや季節の製作につなげて楽しむ様子が見られた。
○捨ててしまえば、ただのゴミだが、拾って、製作やごっこ遊びに生かせることが分かり、落ちている様々な葉っぱの色や形にも興味を持つようになった。

活動の様子(写真等)

○落ち葉で
みのむしの壁面飾り



～落ち葉も立派な資源～

11月： 節水・節電をしよう

取組内容

○保育士が手本となり、水を無駄にしない手洗いやうがいの仕方を知らせていく。

取組結果・感想等

○保育士が手を洗う姿を見せながら使わない時は、水を止めることを知らせていった。繰り返し声をかけることで、子ども達も「もったいないね」と意識したり、子ども同士で「お水とめてね」など声をかけ合ったりしていた。

活動の様子(写真等)



○みんなで約束

～手洗い
うがいは
お水を止めて～



12月： 廃材を使った製作をしよう

取組内容

- トイレットペーパーの芯でえんぴつ立てを作るを。
- 段ボールの空き箱を切って電車ごっこをする。

取組結果・感想等

- 捨てる前に遊べるという再利用の方法があることを知り、「次はこうやって遊ぼう～」と、また何かに使おうと期待を持っていた。
- 身近な廃材を利用した「製作あそび」や「ごっこ遊び」を楽しみにする姿が増えてきた。

活動の様子(写真等)



○合言葉は

～まだ
何かに
使えるかな？～

えんぴつ立て (トイレットペーパーの芯)



電車ごっこ (段ボール箱)

1月： 新聞紙であそぼう

取組内容

- 新聞紙をちぎったり、ちぎった新聞紙を集めて天井にまいたりして遊ぶ。
- 新聞紙をちぎり、頭や腰に巻くなど身に付けて遊ぶ。最後に大きなビニール袋に遊んだ新聞紙を集めボールにする。

取組結果・感想等

- 保育士が手本を見せると興味を示し、その後は子ども達自身で繰り返し遊んでいた。新聞紙という身近な素材に親しみを持たたとともにダイナミックに遊びを楽しむことができた。
- 新聞紙をちぎるのも上手になり、手指の運動も促すことができるのだと感じた。
- 身近な素材が、子ども達の発達に合わせた遊びに役立つことがよくわかり、今後も活用していこうと思う。

活動の様子(写真等)



○新聞紙あそびは みんな大好き！
～新聞紙で いろいろ 遊べるよ！～



2月： 新聞紙であそぼう(ゴミ箱を折ってみよう)

取組内容

○新聞紙や広告紙を折って、ゴミ箱を折る。
○ポリエチレンのゴミ袋のかわりに使用する。

取組結果・感想等

○折り紙が好きな子ども達は、すぐに興味を示して、保育士のまねをしながら折っていた。自分たちで作ったものが生活の中で生かされていることを喜んだり、それがプラスチックごみ削減につながることを知り、良い経験になった。

活動の様子(写真等)



○新聞紙や
広告紙で
ゴミ箱を折る。



～ゴミ袋のかわりに使って
プラスチックゴミ削減!～

3月： 残さず食べよう!

取組内容

○保育士や友だちと楽しく食事をする
ことで、残さず食べようとする。

取組結果・感想等

○自分で食べられるようになった喜びを感じながら食事をしてきた。楽しい雰囲気の中では、それぞれ苦手な物も食べられるようになっていた。それが自信になり、食べる意欲につながった。
○保育士間で連携を取りながら、個々の食事の量を調節し、無理なく完食できるように配慮した。食品ロスの削減につながり、保育士にとっても良い意識の向上になった。

活動の様子(写真等)



○大好きな給食の時間



1年間取り組んだ感想・ご意見

○園児が自然と「エコ活動」に対する意識が持てて良かった。
○早めに目標を決めることで、計画的に保育に取り入れることができた。
○年齢や興味・関心に応じた活動内容を考えたり、実践したりすることで保育士の意識向上にもつながったと感じる。
○保育園での子ども達の取り組みを保護者に知らせることで、家族でも関連したことに取り組んだり、園からのおねがいに協力したりする様子が見られたので、家庭への「エコ」に対する啓蒙活動ができたように思う。